いま、求められる
木の建築・活動とは

木の建築大賞・メンバーズチョイス賞
飯能商工会議所

選考委員特別賞
AQ group 本社屋

選考委員特別賞
武蔵五日市駅前拠点施設「プレア五日市」

木の活動賞
岩月家住宅（弥月荘）～近代和風建築の修理・整備と活用～

第21回 木の建築賞

2026年度 中国四国・九州地区（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）

応募期間 2026年6月1日（月）～8月15日（土）

木の建築賞は、NPO法人木の建築フォラムと、公益社団法人日本建築士会連合会との共同で開催しています。全国を 4地区（北海道・東北、関東甲信越、東海北陸・近畿、中国四国・九州）に分け、今年度は中国四国ブロック・九州ブロック地区を対象に木の建築賞を公募します。

「いま、求められる木の建築・活動とは」というテーマの解釈は、それぞれの取り組みによって異なります。
「建築」であれば、人々に快適な場を提供する、建築デザインと空間構成、環境に対する考え方、それらを支える技術、その建築の持つ社会性などがあげられ、「活動」であれば、森林の育成に結びついた木材の利用、品質向上に関する技術開発とシステムの構築、伝統技術の継承、木の持つ良さを社会にアピールする運動や、活動を通じた社会への貢献などがあげられるかもしれません。
「木の建築賞」は、このような観点から木に関心のある人たちに応募を呼びかけ、優秀な建築・活動を顕彰することにより、木造文化の向上に寄与することを目的としています。「いま、求められる木の建築・活動とは」を共に考えませんか。

主催：NPO法人木の建築フォラム、公益社団法人日本建築士会連合会
協力：一般社団法人岡山県建築士会、一般社団法人鳥取県建築士会、中国四国ブロック会、九州ブロック会、NPO法人木の建築フォラム会員有志
協賛：特別協賛企業・団体

※写真は第20回受賞作品・活動

木の再生賞
休昌院『令和の大改修』

木の教育賞
大学サテライトとしての茅葺民家の再生と地域における実践活動

ムクファースト業務記念賞（特別協賛：株式会社山長商店）
山北町立生涯スポーツセンター

木のチカラ賞
五泉市交流拠点複合施設 ラポルテ五泉

木のチカラ賞
草津温泉 地蔵地区周辺再整備

森のチカラ賞
小鹿野町役場

職人のチカラ賞
奏楽棟

■ 2026年度 第21回木の建築賞　実施要綱

○ 応募対象地区（建築物の所在地、又は活動地区）

中国四国ブロック・九州ブロック地区
（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）

○ 趣　旨

木の建築や木の利用に関わる活動を発表し、相互に評価するとともに、賞の選考過程をこれからの木の建築や活動のあるべき方向を探る議論の場とする。

○ 応募作品・活動

木材を主体とした建築作品または木材利用に関わる活動。（建築物の用途・規模、活動の内容・規模は問いません）

○ 選考の基準

以下の基準において一定の水準に達している建築・活動を木の建築賞として選考する。
また、その中からもっとも優れているものを木の建築大賞として選考する。
① 地域の文化や風土が表現され、木の建築文化と芸術の振興に寄与していること。
② 木材を主として用い、森林の保全、林業、木材産業の振興に寄与していること。
③ 地域の事業者や職人が主体となり、木の建築技術の継承や地場産業の発展に寄与していること。
④ 木材の持続可能な利活用が図られ、木の建築の修復や再利用、長寿命化に寄与していること。

○ 選考方式

① 2026年9月15日（火）　一次選考会＜書類選考＞
② 2026年10月31日（土）　二次選考会＜公開審査会＞　会場：みはらしプラザ（岡山県岡山市）
③ 2026年11月中旬～12月下旬　三次選考会＜現地審査会＞
④ 2027年1月12日（火）　最終選考会

○ 賞

・木の建築大賞
・選考委員特別賞
・特別協賛賞（冠賞）……応募作品、活動の内容に応じて協賛社より贈られる賞。
・木のチカラ賞、森のチカラ賞、職人のチカラ賞、住宅賞、再生賞、活動賞、教育賞
◦ メンバーズチョイス賞……二次選考会時の投票で得票数が最も多いものを表彰する。メンバーズチョイス賞に限り、他賞とのダブル受賞があり得る。

○ 選考委員（敬称略・五十音順）

選考委員長　古谷誠章／早稲田大学 名誉教授・栄誉フェロー、有限会社ナスカ 代表
選考委員　鰺坂　徹／鰺坂建築研究所、鹿児島県建築士会 理事
安藤邦廣／里山建築研究所 主宰、筑波大学 名誉教授
泉　幸甫／泉幸甫建築研究所 主宰
稲山正弘／東京大学 名誉教授
井上正文／大分大学 名誉教授、大分県建築士会 前会長
金澤雄記／広島工業大学工学部建築工学科　准教授
辻　充孝／岐阜県立森林文化アカデミー 教授
速水　亨／速水林業 代表、一般社団法人日本林業経営者協会 顧問
向山　徹／岡山県立大学デザイン学部建築学科 特任教授、広島県建築士会
安井　昇／桜設計集団一級建築士事務所 代表
安田年一／株式会社ティ・シー・シー 参与、岡山県建築士会 常務理事
山辺豊彦／山辺構造設計事務所 代表

○ 応募条件

・応募資格、条件等は特にありません。応募点数の制限はありません。ただし、応募書類に虚偽の記載があると判明したときには入賞を取り消す場合があります。
・応募年度に開催が示された地区内における木の建築または木の活動であり、2016年1月以降の完成もしくは活動が対象となります。
・選考委員の応募は認めません。ただし、構造・設備・防耐火等の設計に関与した選考委員はその作品・活動の審査を行わない事を条件として応募出来ます。

○ 応募方法

応募は次の①～③をもって応募完了となります。
① 2026年6月1日（月）～8月15日（土）…Web上のエントリーフォームよりエントリー
② 2026年7月15日（水）～8月15日（土）　※エントリー後、書類提出できます
…応募書類の提出：応募概要書、建築・活動シートをメール送信 及び 郵送（宅配便可）の両方で送付
③ 2026年8月15日（土）まで…応募費用の振込み

○ 応募の詳細

応募書類、応募費用、選考スケジュールなどの詳細は、
下記URLまたはQRコードよりホームページをご確認ください。
【木の建築フォラムHP】https://www.forum.or.jp/

○ お問い合せ、および応募書類送付先

木の建築賞運営委員会事務局（NPO法人木の建築フォラム事務局内）
〒112-0004　東京都文京区後楽1-7-12 林友ビル4階
E-mail：office@forum.or.jp　TEL：03-5840-6405　FAX：03-5840-6406

木の建築フォラムホームページ